

Step to the Future ~ 未来への一歩

進路講演会を実施しました

昨日、私立高校の先生をお招きして進路講演会（私立高校説明会）を行いました。高校での授業や部活指導など忙しい時期にもかかわらず、みなさんの進路に対して参考になるよう熱心に話をしてくださいました。各先生からのお話を振り返ってみましょう。



神戸村野工業高等学校（男子校）

- ☆ 通学に便利。「駅から2分！走って30秒！」
- ☆ 機械科・電気科・情報技術科・機械電子科で様々な資格が取れる。
- ☆ 就職の内定率は100%。大学へ進学もできる。

神戸常盤女子高等学校（女子校）

- ☆「百聞は一見にしかず」、「百見は一験にしかず」といいます。
多くの学校を見学、体験して進路を考えよう。
- ☆「時間・あいさつ・身だしなみ」を意識して中学校生活を送りましょう。



神戸野田高等学校（共学校）

- ☆ 今日の話を進学を考えるきっかけにしてください。
☆ 特徴ある4つのコースで「21世紀型の学び」を。
きっとあなたの希望が叶うコースがあります。

今回は講演（説明）を聞くだけでなく、代表の人に質問をしてもらいました。急なお願いの上に多くの友人の前での質問ということで、大変緊張したと思いますが、しっかりと対処してくれました。この体験が自分を成長させることに繋がっていくと思います。

さて、今回の講演会（説明会）でみなさんはどのように感じたでしょうか？パンフレットやHPだけではわからない高等学校の特色や魅力を感じることができたでしょうか？できれば今後も他の高等学校（公立・私立）を迎えて講演会を行いたいと考えています。しかしながら、実際には自分の目で見て、体験するのが一番いいと思います。2学期以降、オープンハイスクールや学校説明会・体験学習に積極的に参加するようにしてください。

七夕に思うこと…

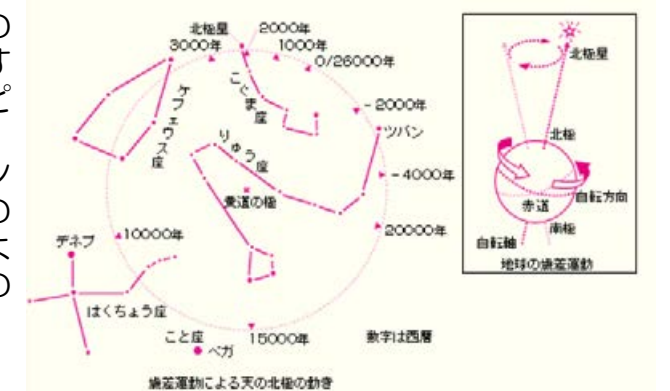


今日、7月7日は七夕。七夕といえば織姫（こと座の1等星ベガ）と彦星（わし座の1等星アルタイル）にまつわる物語が有名ですね。また、短冊に「願い事」を書いて笹の葉に飾る風習がありますが、みなさんはどうでしょうか？毎年飾っている人もいれば、以前に経験したことがある人もいるでしょう。

かくいう私は、「この前やったのはいつだったかな？」というのが正直なところです。

ところで、夜空に輝く星は北極星を中心に回っていますが、実はこの北極星は時代によってかわっていることを知っていますか？

現在の北極星は、こぐま座のアルファ星という2等星ですが、今から5000年ほど昔、ピラミッドが作られた時代には、りゅう座のアルファ星のツバンという3等星が北極星だったのです。では、どうして時代によって北極星はかわってしまうのでしょうか？



北極星は、「北極星はどうして目印にされるのですか？」の質問のところでお答えしたように、北極を地球の自転軸にそってのばした先（天の北極）にある星です。実は、地球の自転軸の方が長い間にその向きを変えてしまうのです。地球には月や太陽などの引力がはたらいています。このために、ちょうどまわっているコマが首をふるように、地球の自転軸も周期約26000年で首ふり運動（歳差運動）をするのです。

5000年前、地軸の北極の向きにもっとも近くて明るい星はツバンでした。そして、今もっとも近いのはこぐま座のアルファ星、現在の北極星です。今から12000年後には、おりひめ星で有名なこと座の1等星ベガが北極星として北の空に輝くこととなります。

～ 国立科学博物館HPより引用

この話は最近、あるテレビ番組で知りました。世の中には自分の知らなかったことがまだまだたくさんありますね。新しい知識を得ることが今後の成長のきっかけになればと思います。

今夜、織姫と彦星は無事に再会できるのでしょうか？
テスト勉強の気分転換に星空を眺め、少しばかりロマンティックな気分になつてみるのもいいと思いますよ。